

12/14 (金) 被災地に音楽を
中学校でコンサート

東日本大震災で被害を受けた方々を音楽で励まそうと、「被災地に音楽を」を合言葉に(財)日本フィルハーモニー交響楽団では各地で無料のコンサートを開催しています。今回、楽団から5人の演奏者(橋本洋さん/トランペット、中里州宏さん/トランペット、伊藤恒男さん/ホルン、岸良開城さん/トロンボーン、柳生和夫さん/チューバ)が明光中学校と梅香中学校(桜丘中学校と合同)を訪れ、生徒たちを前に金管五重奏によるミュージカルの名曲やクリスマス曲などを披露しました。

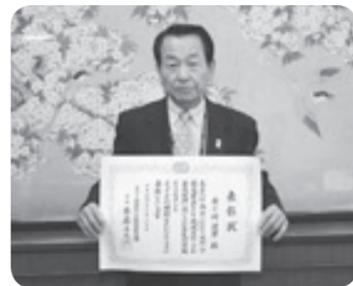


明光中学校の会場では、二年生の瀬谷さんが代表で「震災関係のニュースを見ると今も恐怖がよみがえります。皆さんの演奏で元気をもらい、音楽には人を勇気付ける力があることを改めて認識しました。」とお礼の言葉を述べました。

12/27 (木) スポーツ推進委員 東ヶ崎 道男さん
全国スポーツ推進委員連合功労者表彰受賞を報告

茨城町スポーツ推進委員会委員長の東ヶ崎道男さん(大戸)が、11月末に長崎県で開催された第53回全国スポーツ推進委員研究協議会において、功労者表彰を受賞され、その報告に茨城町役場を訪問しました。

東ヶ崎さんは昭和51年に茨城町スポーツ推進委員(旧体育指導委員)に就任され、以降子どもフェスティバルや駅伝大会などの各種事業を中心に、スポーツ活動の拡大と普及に努められ、平成22年からは茨城町スポーツ推進委員会の委員長として活躍されております。



12/27 (木) 茨城町安全・安心・元気市協議会
新鮮野菜の産直市を水戸市で開催

茨城町で生産された新鮮野菜などを水戸市内で販売する産直市が、町と茨城県信用組合の主催により、茨城県信用組合農林水産部(水戸市五軒町)で行われました。

産直市の開催にあたって挨拶をした小林町長は、「このような水戸の真ん中で茨城町の新鮮野菜を販売できることを感謝します。」と県信の幡谷会長ほか、各関係者に謝辞を述べました。

今回の産直市ではレタスや水菜など、30種に及ぶ茨城町産の野菜をはじめ、涸沼のシジミ、正月用のカニやカズノコなどの水産品、モチなどが販売されました。また、試食コーナーでは焼き芋やシジミ汁などが振る舞われるとともに、餅つきが行われ、威勢のいい掛け声が会場に響きました。



12/3 (月) 「シェフが幼稚園にやってきた」

幼稚園をレストランに変身させ、子どもたちにシェフが調理した地元食材を使った料理を味わってもらった「シェフが幼稚園にやってきた」がいばらき幼稚園(小堤)で行われました。

これは、子どもたちに地元食材を味わってもらうとともに、「食べる」ことの大切さを楽しみながら知ってもらおうと、茨城県司厨士協会と茨城県農業法人協会の協力により実施されたものです。当日は京成ホテルの二木総料理長をはじめとして、6人のシェフが幼稚園を訪れ、地元食材を使ったサツマイモのスープやトマトのスパゲッティなどを振る舞いました。

デザートにクリスマスケーキが出てくると、子どもたちは歓声をあげて喜び、一足早いクリスマスパーティを堪能しました。食後には、幼稚園に来てくれたシェフたちへ、子どもたちから歌のプレゼントがありました。



12/9 (日) 第42回茨城町
体力づくり駅伝大会

今年で42回目となる茨城町体力づくり駅伝大会が、105チームの参加のもと開催されました。

選手たちは師走の寒空の下、涸沼自然公園とその周辺の道路を精一杯走り、タスキを次の仲間へとつなぎました。

主な結果は以下の通りです。

- 一般男子の部▼1位 チーム百里、2位 警察学校A、3位 警察学校B
- 一般女子の部▼1位 警察学校、2位 常磐なでしこ
- 高校男子の部▼1位 茨城東高校バドミントン部男子
- 高校女子の部▼1位 茨城東高校バドミントン女子
- 中学男子の部▼1位 桜丘中駅伝部、2位 明光中陸上部、3位 桜丘中サッカー部A
- 中学校女子の部▼1位 桜丘中ソフトテニス部A、2位 桜丘中バレー部A、3位 明光中陸上部
- 小学校高学年・男子の部▼1位 長岡ゴールデンキッズB、2位 大戸小学校、3位 涸沼SSS D
- 小学校高学年・女子の部▼1位 茨城町ミニバスケットボールSS A、2位 さくらバレー、3位 茨城町ミニバスケットボールSS B
- 小学校低学年・男子の部▼1位 東茨城リトルリーグA、2位 長二フロンティアA、3位 川根小B
- 小学校低学年・女子の部▼1位 さくらバレー、2位 川根小C、3位 茨城町ミニバスケットボールSS



12/6 (木) 平成24年度
中学生の税についての作文表彰

ゆうゆう館において「平成24年度 中学生の税についての作文」の表彰式が行われました。

この事業は、租税教育推進活動の一環として、次代を担う中学生の皆さんに税に対する理解と関心を深めてもらい、税についての正しい知識を養ってもらうことを目的として行われています。

今年度も町内中学校から多くの応募があり、審査の結果、下記の作文が表彰されました。

- 茨城県納税貯蓄組合連合会会長賞
 - 「当たり前」に感謝 桜丘中学校 2年 小松崎 千夏
 - 「税の大切さ」 桜丘中学校 3年 中村 真子
 - 「税と私たちの未来」 桜丘中学校 3年 吉田 有紗
- 水戸地区納税貯蓄組合連合会会長賞
 - 「暮らしを支えてくれる税金」 桜丘中学校 2年 小堤 美咲
 - 「税の話を聞いて考えたこと」 桜丘中学校 3年 日下部 望
- 水戸地区納税貯蓄組合連合会 優秀賞
 - 「私たちの税金」 桜丘中学校 2年 山口 湧人
 - 「大震災と税金」 桜丘中学校 3年 郡司 宗仁
- 全国納税貯蓄組合連合会感謝状
茨城町立桜丘中学校
- 水戸税務署管内租税教育推進協議会学校賞
茨城町立梅香中学校
- 茨城町長賞
 - 「あの時の税金と日本の未来」 桜丘中学校 3年 石井 李奈
 - 「税からできるもの」 梅香中学校 3年 郡司 朋香
- 茨城町教育委員会教育長賞
 - 「国を支える税」 桜丘中学校 3年 米川 愛莉
 - 「税金の使われ方」 梅香中学校 3年 木村 菜美
- 茨城町納税貯蓄組合連合会会長賞
 - 「身のまわりの税金」 桜丘中学校 2年 鮎澤 里奈
 - 「私の意見」 梅香中学校 2年 海老沢 真子

